

雲林寺報

第4号

2010年新春号

各妻郡長野原町73

大洞山 雲林寺

TEL0279-82-2201



第1回 雲林寺親睦ゴルフコンペ 2009年10月12日 草津カントリークラブ

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、皆様のご繁栄とご多幸、平穩無事を心よりご祈念申し上げます。

新年はいろいろな方が、お参りに、ご挨拶におみえになります。皆さん「今年こそいい年にしたい」とか「どうかいいことにめぐり会えるように」と、お祈りする方が多いように思います。石川啄木の詩に「なんとなく、今年はいいことある如し、元旦朝晴れて風なし」とあるよう新年は、私もそうですが、誰しも新たな期待をしてみようものです。

この「新た」という言葉は「洗った」という言葉からきているそうです。お風呂に入ろうとした若者がある老人の行動を不思議に思いました。お湯の表面を横から眺め手桶ですくっては捨てることを繰り返しています。

何をしているのか尋ねると「湯の垢をすくっている」と。そして「一人の湯に入ると必ず体から出た垢や油が出ます。それを残して去ることは自分の恥を残すことである」と言ったそうです。「湯あみする者、たとえ千人なりともその湯の清きことはじめの如し」何事にあたっても常日頃の心がけが大事です。そしてそれを行う努力があつてこそ事が成されます。

正月の新しい気持ちで心掛けて、毎日自分の出来ることを行っていくと新しい気持ちで迎えられることとでしょう。

雲林寺住職

轟 紀久

ゴルフコンペに参加して

浅沼光生

十月十二日に草津CCで開催された第一回雲林寺親睦ゴルフコンペに参加しました。当日は天候にも恵まれ参加者も五十九名と大盛況のコンペでした。私はゴルフ歴十年余りですが草津CCは初めてでした。スコアは実力通りの打数でしたが一日を楽しく過ごしました。

「ゴルフは楽しんでやる」とよく言われます。一緒にまわるパートナーと大自然の中でおしゃべりしながら、教えてもらいながら、自分なりに最善を尽くしてプレーする。これが心身の体カづくり、健康づくりにもなることを思えば言うことなし、といつも考えています。

プレー終了後の結果発表、賞品授与等のパーティーも、久し振りに会えた先輩や友とも話ができて、とても有意義でした。各種のゴルフコンペがありますが、この雲林寺ゴルフコンペが今年もまた、開催されることを願っています。



写真左 浅沼光生さん
雲林寺親睦ゴルフコンペにて

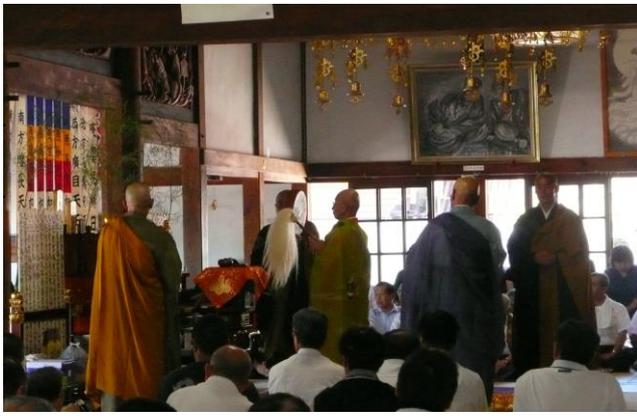
年頭のご挨拶

4日(月) 長野原町内、貝瀬、横壁 6日(火) 林、川原湯、川原畑
5日(水) 大津、羽根尾、与喜屋 7日(木) 北軽井沢

※予定が変更になる場合もございます。よろしく願い申し上げます。



昨年後半からの行事報告



8月14日 大施食会

八月十四日、大施食会がとり行われました。本堂内に一〇〇名以上の檀信徒の皆様にお集まり頂き、当山住・副住職の他、近隣の僧侶の皆様が協力して頂き、法要が行われました。

お盆の施食会の法要は、祖先、父母、親類、縁者の精霊、また、は無縁の精霊に供養するために、行われています。

また、全ての生きとし生けるものの生命を尊び、施しの心を新たにすることが、施食会の大切なところですよ。

今年も同日に行われます。皆様是非ご参加下さい。

九月二十二日、長野原老人会物故者の法要が行われました。この法要は三年に一度行われます。



9月22日 長野原老人会物故者法要

十月二十八日より恒例の曹洞宗第六教区主催による団体参拝親睦旅行がございました。

今回は国宝瑞龍寺と総持寺祖院参拝を中心に能登半島を巡りました。天候にも恵まれ、また第六教区（永林寺、應永寺、常林寺、泉龍寺、無量院、林昌寺）の護持会皆様と交流を図る良い旅行となりました。

十一月二十四日、川原畑共同墓地聖観音慰霊碑建立式典が行われました。この聖観音は全長約八m七〇cmになります。約八〇名の方がお集まりになり、当山住職、應永寺住職により開眼法要が行われました。



11月24日 川原畑共同墓地聖観音慰霊碑建立



10月29日 総持寺祖院前で

東堂が白寿を迎えました。



曾孫の陽春より花束贈呈

八月二十九日、東堂轟提三の白寿を祝う会を親族のみ六〇名で行いました。全国曹洞宗寺院で白寿を迎えた東堂は四名でございます。東堂は毎日の身の周りの事は自身でこなし、曾孫の面倒まで見ております。

雲林寺親睦ゴルフコンペ開催

十月十二日、草津カントリークラブにて第一回雲林寺親睦ゴルフコンペが開催されました。五十九名の檀信徒の皆様にお集まり頂き、ゴルフコンペもさることながら、終了後本堂内で行われましたパーティーも結果発表、豪華品授与等大いに盛り上がりました。※結果は左記（Wペリア方式）

今年もまた、一〇月十一日に予定しております。皆様是非ご参加下さい。

第1位	野唐	唐渡
第2位	野唐	唐渡
第3位	野唐	唐渡
第4位	野唐	唐渡
第5位	野唐	唐渡
第6位	野唐	唐渡
第7位	野唐	唐渡
第8位	野唐	唐渡
第9位	野唐	唐渡
第10位	野唐	唐渡
第11位	野唐	唐渡
第12位	野唐	唐渡
第13位	野唐	唐渡
第14位	野唐	唐渡
第15位	野唐	唐渡
第16位	野唐	唐渡
第17位	野唐	唐渡
第18位	野唐	唐渡
第19位	野唐	唐渡
第20位	野唐	唐渡

平成22年度 行事予定

一月二日	大般若祈祷会 年始受け
一月四日	年頭の挨拶(予定)
一月七日	初観音様
一月十八日	梅花流新年会
二月三日	節分会
二月九日	梅花流一泊研修 (伊香保)
二月十五日	釈尊涅槃会
三月一日	梅花流上級者検定 (高崎)
三月九日	梅花流宗務所検定
三月十七日	春彼岸
三月二十三日	
四月三日	大般若会
四月八日	釈尊降誕会 (花祭り)
五月十九日	梅花流全国大会 (開催地大阪)
八月十四日	大施食会
九月二十日	
九月二十六日	秋彼岸
十月上旬	梅花流群馬県大会
十月十一日	雲林寺親睦 ゴルフコンペ
十二月八日	釈尊成道会
十二月三十一日	除夜の鐘

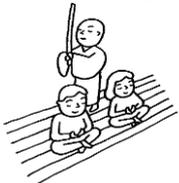
今年も群馬県曹洞宗青年会主催による一泊二日の「坐禅会」がございます。今回副住職が「こども禅の集い」実行委員長に就任致しました。詳細は次号でご案内致します。是非皆様お誘い合わせの上ご参加下さい。

緑陰禅の集い

対象：社会人、学生
六月下旬予定

こども禅の集い

対象：小学三年生、六年生
七月下旬予定
いづれも群馬県内寺院にて
費用五〇〇円(宿泊食事込)



世話人さん紹介

今年も世話人さんをランダムでご紹介させていただきます。
①名前②担当地区③趣味④人生で一番嬉しかった事

- ① 黒岩保男さん
② 長野原
③ 庭いじり、ゴルフ (10年位)
④ 生れた子供が女の子ばかり四姉妹だった為、創業者である私一代で商売が終わってしまうかと思っていたところ、四女が婿をとってくれたこと。その子供である孫(男の子)も現在中学3年生で元気に育っていること。



- ① 市川儀一さん
② 長野原
③ 農林業、還暦野球、ゴルフ
④ 長男夫婦、内孫3人、今は亡き母親と四世帯で暮らせたこと。浅間園園長に就任していた昭和47年、天皇御一家をご案内できたこと。



- ① 小林 寛さん
② 林
③ 旅行 (JR大人の休日倶楽部に入会し、妻と定期的に旅行している) 犬との散歩を兼ねたウォーキング
④ 銀婚式のプレゼントに子供3人から箱根旅行をプレゼントされたこと。



人形供養



人形供養の様子

「生じたるものは必ず滅す」とお釈迦様が説かれたように、可愛がっていた人形やぬいぐるみも必ず古くなり、壊れてしまいます。それは世の常であり、誰にも止めることはできないのでしよう。雲林寺では人形供養をし、魂抜きをしております。感謝の心で供養させていただくことにより、お人形様も喜び、皆さま自身もいつそう楽しく充実した人生を過ごすことができます。そのような人生を過ごされたいと思われたい。

数珠とは?

(じゆず)とは

お仏壇の向かって礼拝するときや、お葬式、法事、お彼岸の墓参りのときに手にするものが、数珠(じゆず)です。もともとは、念仏を唱える際に、何回唄えたらかを数えるため。一声ごとに一玉づつ操って用いられてました。数珠の玉の数は、1008個が基本となっております。といふのは、私たちの心が1008にも動き、変わり、乱れるといふことから、これを1008煩惱といっています。しかし、実際私たちが使っている数珠の玉の数は、1008以外にも、持ちやすいように半分の54、またその半分の27などいろいろの形式があります。丸く輪になっているのは、仏の心を私たちの心の中に通し、心が丸くすなおになることを意味しています。数珠を持つ時は、**両手を合わせ、人差し指と親指の間にかけます。**そして、**ふだん手に持つときは左の手首にかけます。**

■ **数珠の功德**
数珠には如意宝珠のような除災招福の神力があるとされ、持っているだけで魔除けになるのです。また、もろもろの願いが叶いますようにと、昔から数珠には、表からは口という字、裏からは十と読める「叶う結び」という紐の結び方があります。信仰を深めていくには、まず何よりも念じることが大切なのです。





十二月二日、高崎市の大雲寺で曹洞宗群馬県宗務所主催による輪縁子伝授式が行われました。この式はこれから梅花講員になられる方の入講の式です。

昨年十一月一日、梅花流群馬県奉詠大会が利根沼田文化会館に於いて開催されました。雲林寺講からは宮崎ハナさんと武井ミチさんが詠頭司として立派にお役をおつとめ頂きました。またこの度の奉詠大会には大本山総持寺前貫首であり福井県御誕生寺御住職の板橋興宗禅師様にご来臨いただき、ご垂示を賜りその気心にふれられたことは大きな喜びとなりました。今年は大阪で開催される全国大会他、様々な行事、講習会等がございます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

梅花流たより

講員募集中

雲林寺では毎月2回2時間程度ご詠歌(梅花流)の会がございます。参加費無料。ご詠歌は、ご供養の気持ちを中心温まるメロディーにのせて歌います。初めての方でも是非お気軽にお越しください。



講員さんには、皆さうございます。年2回、本堂大掃除を講員さんにお手伝いして頂いてありがとうございます。皆様、いつも



11月11日 梅花流群馬県奉詠大会

感謝録

市川儀一様

昨年一二月初旬、本堂裏の竹やぶの刈り込み、整備をして頂きました。お陰様でとても綺麗になりました。ありがとうございました。

第一回雲林寺親睦ゴルフコンペでは多くの方に景品をご協力頂きました。ありがとうございます。

金式 萬円

山口次夫様
萩原昭朗様
吉澤良夫様
櫻井輝久様
櫻井明徳様
長谷川浩一様
小林貴様
かみつ信信用金庫様
草津カントリークラブ様

節分会

2月3日19時より祈祷致します

日本には古来から、人生の節目を「厄年」として忌み慎む習わしがあります。人間の一生のうち、何らかの厄難に遭遇する恐れが多い年齢をいい、医学の発達した現代においてもなお、万事に慎まねばならない年齢として、意識されています。

厄年というのは、現代の生活にもあてはまる人生の転換期であり、肉体的にも精神的にも調子をくずしやすい年齢といえます。厄年には厄払いのご祈祷を致しましょう。

雲林寺ホームページ
雲林寺ブログ
<http://unrinji.jiin.com> 是非ご覧ください!

曹洞宗 大洞山 雲林寺

	後厄	本厄	前厄
男の大厄	42歳	昭和43年	44年
女の小厄	37歳	昭和48年	49年
女の大厄	33歳	昭和52年	53年
男25歳の厄年	昭和60年	61年	62年
女19歳の厄年	平成3年	4年	5年
幼児4歳の厄年	平成18年	19年	20年
男女61歳の厄年	昭和23年	24年	25年

(但し満年齢)

13歳詣り 男女平成10年生れ

祈祷料 金、2000円 御札、福豆、菓子
金、3500円 御札、福豆、菓子、升

法要終了後に景品交換券付きの豆まきがございます。是非お問い合わせの上、お越しください。

編集後記

昨年の新春に寺報を発行させて頂きました。檀信徒の皆様が少しくもお寺を身近に感じて頂きたい一心で作成しております。と、ここで、仏教では過去、現在、未来を三世といいますが、我々が認識できるのは常に今という瞬間でしかありません。過去はすでに過ぎ去って戻らないし、未来はやって来れば現在に変わってしまう。結局今という瞬間を生きるしかないのだから、過去にくよくよしたり、必要以上に未来に期待せず、今日この日を一杯生きたり、今日この日を精一杯生きたり(にちにちこれこうじつ)。

本年も新鮮な気持ちで精進あるのみでございます。

副住職 轟 省吾